

# CMA50 シリーズ ソフトウェア更新手順書

第 2 版

## ソフトウェアの更新方法

新しい機能の追加や不具合を解決するため、CMA50シリーズ(以下、本器)にはアプリケーションソフトウェアの更新機能があります。弊社がリリースしたソフトウェア更新ファイルを読み込むと、本器のソフトウェアをアップデートすることができます。

本手順書では、弊社ホームページのダウンロードサイトからダウンロードできる下記ソフトウェアの更新手順を記載しています。

### ブートシステム (「UBT」フォルダ)のアップデート方法

### オペレーティングシステム (「OS」フォルダ)のアップデート方法

### アプリケーションソフトウェア (「APP」フォルダ)のアップデート方法

本手順書では、USBケーブルを使用して本器とお客様のPCを接続(TCP/IP)し、ソフトウェアを更新する方法について説明します。

本手順書では、下記製品を対象にしています。

**CMA50 LOSS TEST SET**

**CMA50 LIGHT SOURCE**

**CMA50 POWER METER**

### 注意

- ・ 本器のソフトウェアを更新する際は必ず、「CMA50シリーズ ソフトウェア更新手順書(本紙)」および「CMA50 シリーズ取扱説明書」を読みながら実施してください。
- ・ ACアダプタを接続した状態で行ってください。

## はじめに

### ：インターネットからダウンロードしたファイルを解凍する

弊社ホームページのダウンロードサイト(<https://www1.anritsu.co.jp/Download/Mservice/Login.asp>)から、CMA50 ダウンロードファイルをお客様の PC にダウンロードします。

**ダウンロードファイル名：**

**CMA50\_v20xyyzz\_J.zip (20xyyzz(西暦/月/日で表示)：バージョン例：CMA50\_v20080312\_J.zip)**

ダウンロードファイルは zip 形式となっています。お客様の PC で適当な作業フォルダにダウンロードファイルを解凍(展開)して下さい。解凍(展開)すると、下記ファイルが出力されます。

- ① CMA50\_UBT\_v20xyyzz (CMA50 ブートシステム更新ファイル、バージョン 20xyyzz)
- ② CMA50\_OS\_v20xyyzz (CMA50 オペレーティングシステム更新ファイル、バージョン 20xyyzz)
- ③ CMA50\_APP\_v20xyyzz (CMA50 アプリケーションソフト更新ファイル、バージョン 20xyyzz)  
(上記ソフトウェア①～③は、「CMA50\_Software.v20xyyzz.zip」に格納されています。)
- ④ CMA50\_DownloadManual\_J00.pdf (本紙：日本語)
- ⑤ CMA50\_ReleaseNote\_v20xyyzz\_J.pdf (リリースノート、バージョン 20xyyzz：日本語)
- ⑥ Readme.txt (解凍されたファイルのバージョン情報)

#### 注意

- ・ 必ずリリースノートをご一読いただき、お客様の本器のソフトウェアバージョンをご確認の上、バージョンアップ作業を実施して下さい。リリースノートに記載されているソフトウェアバージョンが本器のソフトウェアバージョンと同じであれば更新する必要はありません。
- ・ 以下の更新手順の画面イメージは、お客様の更新前のソフトウェアバージョンにより表記の異なる場合があります。

### ：取扱説明書について

CMA50シリーズの最新の取扱説明書を、当社ホームページのダウンロードサイトより入手することができます。URLは上記ソフトウェアダウンロードサイトと同じです。ダウンロードした取扱説明書は下記のようなzip形式となっています。

CMA50\_Manual\_verxxx\_Jpn.zip (xxx：バージョン、例：CMA50\_Manual\_ver6\_jpn.zip)

解凍(展開)すると、下記ファイルが出力されます。

CMA50\_Operation\_Manual\_j\_xxx.pdf (バージョン xxx、pdf形式)

## 0 PCと本器の接続方法に関して

ソフトウェアを更新するにあたって、PC と本器を接続する必要があります。PC と本器の接続方法には、下記の 3 とおりがあります。

- ・ USB ドライブ \*
- ・ USB (TCP/IP)
- ・ イーサネット

\*「USB ドライブ」の接続モードは、ソフトウェアバージョン 20080312 (APP:20080312) 以上で対応しています。

本ソフトウェア更新手順書は、ソフトウェアのバージョンに関わらず本器と PC を接続できるように、「USB (TCP/IP)」接続方法において手順が説明されています。

すでにソフトウェアバージョン 20080312 (APP: 20080312) 以上がインストールされている場合は、「USB ドライブ」モードを使うと PC-本器間の接続が容易で便利です。

「ツウシンポート ノ センタク」時に、本紙の説明を「USB (TCP/IP)」から「USB ドライブ」に読み替えて、バージョンアップを実施してください。

メニュー画面で、本器の右上キー(INFO)を押すと、ソフトウェアのバージョン情報が確認できます。

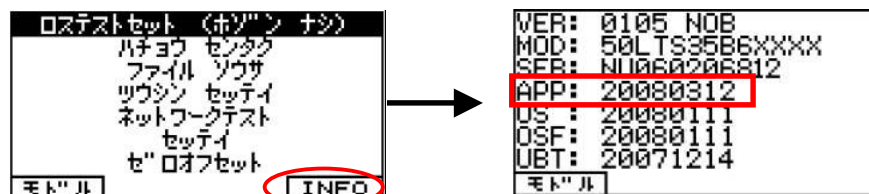


図 4 バージョン情報の確認

## 1 USB-PCの接続設定(TCP/IP)

初めに、PCから本器の内蔵メモリへアクセスするために、PCにドライバのインストールを行ないます。本 USB ドライバは、Windows XP の対応になります。インストール環境をご用意できずソフトウェアの更新作業が困難な場合、弊社の担当営業にご相談ください。すでに、ドライバをインストール済みのお客様は、手順 1.1～1.7 を実施した後は、2「ソフトウェアのアップデート手順」を実施してください。

※「USB ドライブ」モードから本器にアクセスする場合、USB ドライバのインストールは必要ありません。

注:

本器とパソコンを接続するには、付属品の「miniUSB ケーブル」が必要です。

USB の接続設定の前に、製品付属品のソフトウェアインストール CD に入っている「linux」(USB インストールドライバ) ファイルをコピーして、PC のデスクトップ上に保存してください。

本手順書に出てくる画面の内容は、お客様のお持ちのモデルや、ソフトウェアのバージョンによって、画面の内容が一部異なる場合があります。

本器側:

- 1.1 USB ケーブルの mini-B 端子を本器の下面にある USB ポートに接続します(図 1-1)。次に、反対側の USB 端子を、PC 側の USB ポートに接続してください。

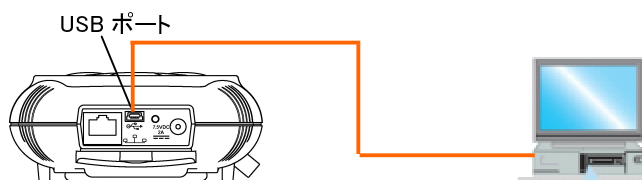


図 1-1 本器と PC の接続

- 1.2 本器の電源を On にしてください。
- 1.3 画面が立ち上がると「モードセンタク」画面(図 1-2)が表示されますので、左上キーを押して「メニュー」を選択して下さい。
- 1.4 次に、メニュー画面(図 1-3)の中から上下キーで「ツウシンセッテイ」を選択し、FUNCTION キーを押して決定します。

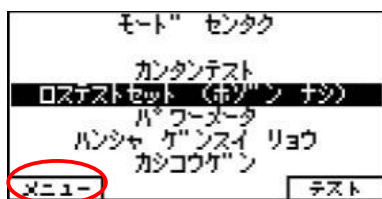


図 1-2 モードセンタク画面

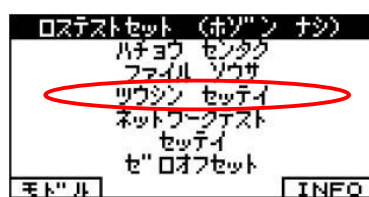


図 1-3 メニュー画面

- 1.5 「ツウシンポートノセンタク」画面(図 1-4)が表示されますので、上下キーで「USB(TCP/IP)」を選択し、FUNCTION キーを押して決定します。
- 1.6 「ネットワークセッテイ」画面(図 1-5)が表示されます。ここで、IP/サブネットマスク/デフォルトゲートウェイの値が、いずれも図 1-5 に表示されている値と同じことを確認してください。通常、初期値は図 1-5 の値で設定されています。

もし値が異なっている場合は、変更が必要です。以下の手順で設定を変更して下さい。

=ネットワーク設定を変更する場合=

- ① 上下の矢印キーを押して、変更する項目を選択します(「IP」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」のいずれか)。
- ② FUNCTION キーを押すと、アドレスの最初の桁に移動します。
- ③ 上下の矢印キーを押して、選択した桁を増減します。
- ④ 左右の矢印キーを押して、次の桁に移動します。
- ⑤ 変更が完了したら、FUNCTION キーを押します。
- ⑥ 手順①～⑤を繰り返し、アドレスを変更します。



図 1-4 ツウシンポートノセンタク画面

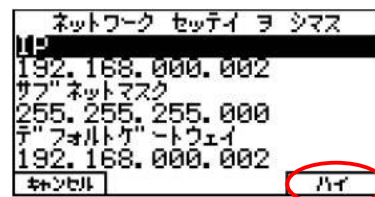


図 1-5 ネットワークセッテイ画面

- 1.7 次に、本器右上のキーで「ハイ」を押します。しばらく待つと、通信の設定が完了し、左端に設定中であることを示すチェック印が表示されます。

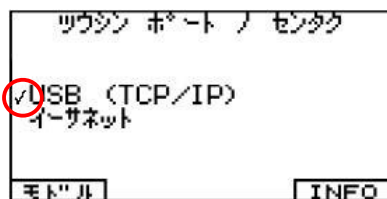


図 1-6 ツウシンポートノセンタク画面(2)

**パソコン側(WindowsXP):**

- 1.8 本器側で手順 1.7 の通信設定を行なうと、PC 側で新しいハードウェアを検出し、インストール開始画面(図 1-7)が表示されます。

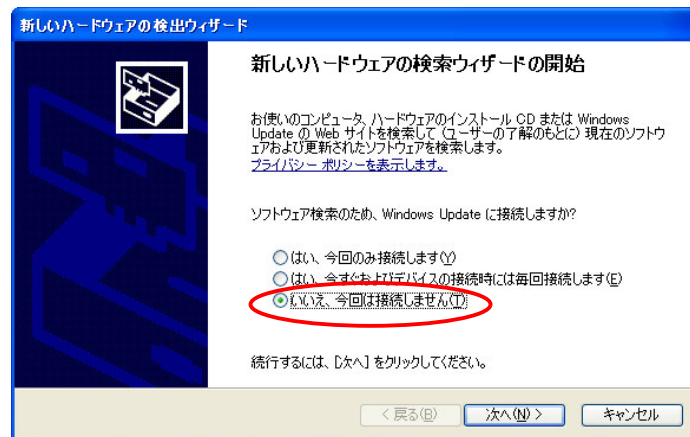


図 1-7 インストールの開始画面

- 1.9 「いいえ、今回は接続しません(I)」をクリックし、チェックを付けたら「次へ(N)」をクリックします。
- 1-10 インストール方法の選択画面(図 1-8)が表示されます。「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(S)」をチェックして、「次へ(N)」をクリックします。

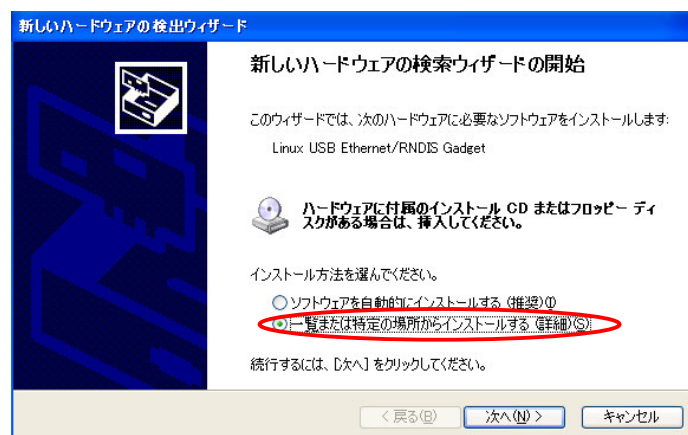


図 1-8 インストール方法の選択画面

- 1.11 ドライバ検索指定画面(図 1-9)が表示されます。「次の場所で最適のドライバを検索する(S)」をクリックし、さらに「次の場所を含める(O)」をチェックしてください。次に「参照(R)」をクリックし、インストールドライバ(linux)のあるデスクトップを指定してください。チェックを付けたら「次へ(N)」をクリックします。

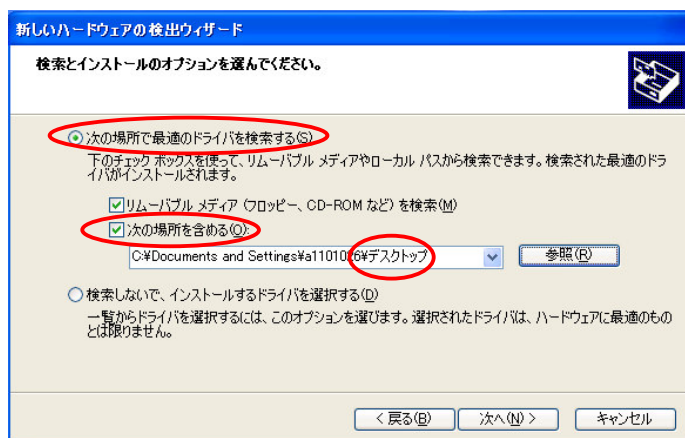


図 1-9 ドライバ検索指定画面

- 1.12 ドライバが検出されると、インストールの確認画面(図 1-10)が表示されます。画面のような注意文が表示されますが、「続行(C)」をクリックして下さい。自動的にインストールが開始されます。

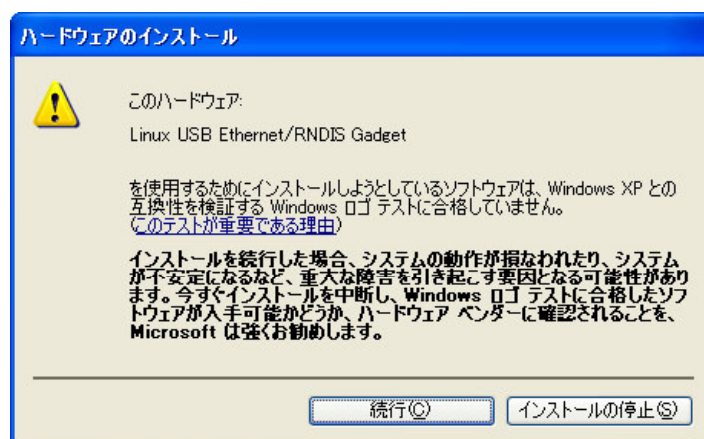


図 1-10 インストールの確認画面

- 1.13 インストールが完了すると、インストールの完了画面(図 1-11)が表示されます。「完了」をクリックするとインストールが終了します。

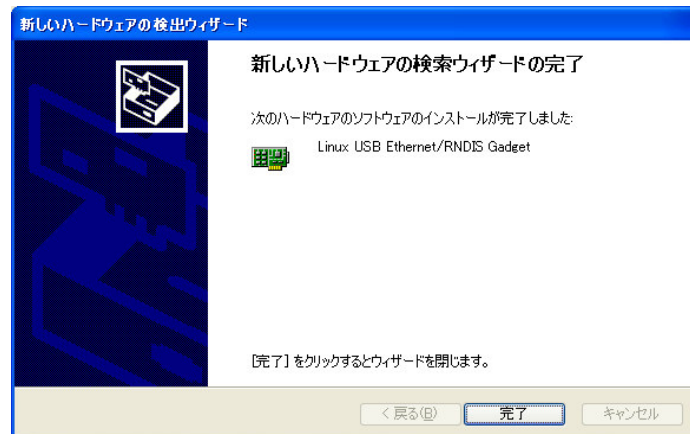


図 1-11 インストールの完了

注:

再起動の確認画面が表示された場合は、パソコンを再起動して下さい。

- 1.14 次に、PC上のネットワークの設定を行ないます。ネットワーク「スタート」-「マイ ネットワーク」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

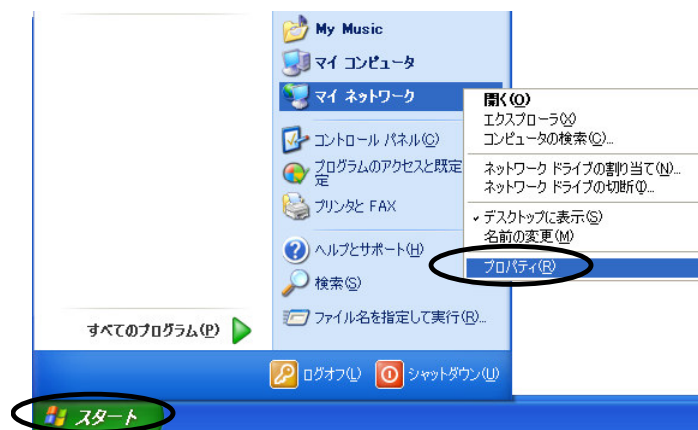


図 1-12 プロパティの選択

- 1.15 「Linux USB Ethernet/RNDIS Gadget」の「ローカル エリア接続」を右クリックしたあと、「プロパティ」を選択します(図 1-13 では、「ローカル エリア接続 2」)。



図 1-13 ネットワーク接続

- 1.16 ローカルエリア接続 2 のプロパティ画面が表示されます。

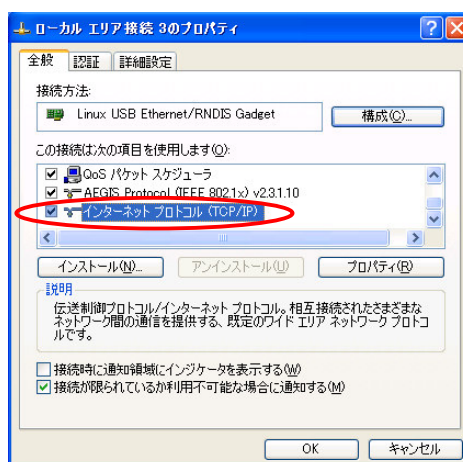


図 1-14 ローカルエリア接続 2 のプロパティ画面

- 1.17 項目から「インターネット プロトコル(TCP/IP)」を右クリックして選択します。
- 1.18 「プロパティ」をクリックします。「インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ」画面が表示されます。

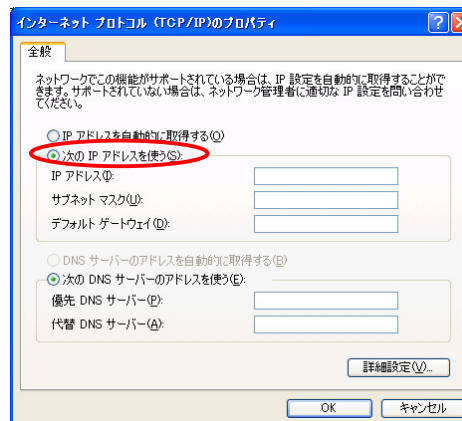


図 1-15 インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ画面

- 1.19 「次の IP アドレスを使う(S)」をクリックします。
- 1.20 IP アドレスには、本器で設定した IP アドレスと異なるネットワークアドレスを設定します。ここでは、192.168.0.1 と設定してください。
- 1.21 サブネットマスクには、本器で設定したサブネットマスクと同じアドレスを設定します。工場設定値のサブネットマスク(255.255.255.0)を使用している場合には、255.255.255.0 を使用します。

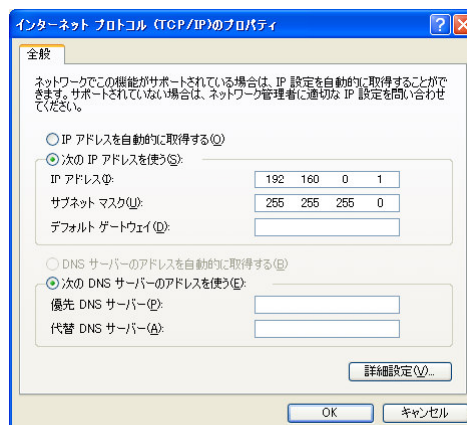


図 1-16 入力後の画面

- 1.22 「OK」をクリックします。インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ画面が閉じます。
- 1.23 「閉じる」をクリックします。ローカル エリア接続のプロパティ画面が閉じます。

以上で、パソコン側のネットワークの設定は完了です。

## 2 ソフトウェアのアップデート手順

- 2-1    ブートシステム (「UBT」フォルダ) のアップデート方法
- 2-2    オペレーティングシステム (「OS」フォルダ) のアップデート方法
- 2-3    アプリケーションソフトウェア (「APP」フォルダ) のアップデート方法

注:

- ・ ソフトウェアのアップデートは、必ず 2-1→2-2→2-3 の手順で実施してください。
- ・ 2-1 のブートシステムと 2-2 のオペレーティングシステムのアップデート手順は同様ですが、必ず別々に実施してください。「UBT」フォルダと「OS」フォルダ内のソフトウェアのアップデートを一緒に実施するとエラーが発生し、その後のアップデート作業に支障をきたす場合があります。
- ・ ソフトウェアのアップデートを実施すると、それまで内蔵メモリに保存されていた測定データファイル (.TXT, .PMT ファイル) がすべて削除されます。必要なファイルは、アップデートする前に必ず PC に保存してください。

## 2-1 ブートシステムのアップデート手順 (UBT フォルダ)

2-1.1 Web ブラウザ (Internet Explorer など) を開き、アドレスバーに「ftp://192.168.0.2」と入力して Enter キーを押します。図 2-1 のように、本器の内部メモリに保存したファイルなどが表示されれば本器と PC の接続は成功です。

ファイルが何も表示されない場合、「1 USB の接続設定」の作業手順で誤っている部分があると考えられます。特に、本器側、PC 側の IP アドレスの設定が正しいかよく確認してください。

注:

入力する IP アドレスは、本器で設定したアドレスを使用してください。接続がうまくいかない場合、もう一度 IP アドレス等の設定を確認し、USB を再接続(1.7 の作業)を実行してください。

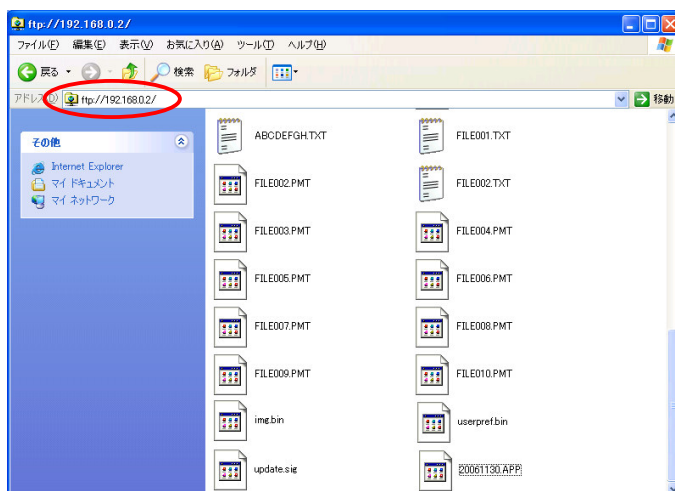


図2-1.1 本器内蔵メモリ画面

2-1.2 新しいソフトウェアを本器の内蔵メモリにコピーします。アップデートする新しい UBT フォルダ内の全てのファイル(OS フォルダ内の全てのファイル)を PC から本器側の内蔵メモリにドラッグしてください。同様のファイルがある場合は、「すべて上書き」します。

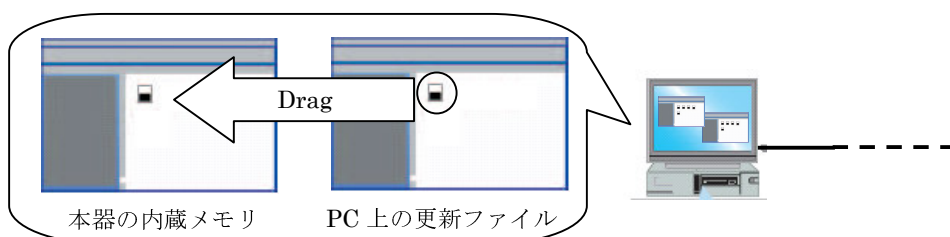


図 2-1.2 本器に更新ファイルをコピー

2-1.3 本器の電源を切ります。

2-1.4 本器の FUNCTION キーを押したまま、電源キーを押します。ブートシステム(オペレーティングシステム)のアップデート画面が表示されます。「YES」を選択してください。

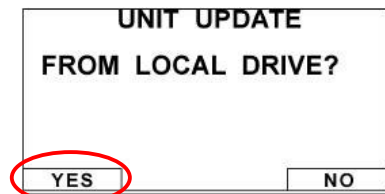


図 2-1.3 ブートシステム(オペレーティングシステム)のアップデート画面

2-1.5 アップデートが開始されます。アップデート中は、画面上に「UPDATE IN PROGRESS」と表示されます。

**※アップデートに数分(5 分程度)経かることがあります。途中で電源を切らないように注意してください。**

2-1.6 アップデートが完了すると、「UNIT UPDATE FINISHED」と表示され、2 秒後に自動的に再起動します。

## 2-2 オペレーティングシステムのアップデート手順 (OS フォルダ)

2-2.1 2-1 のブートシステムのアップデートが完了し、再起動された後はネットワークの接続が切断されています。再度 2-1.1 の手順に従って、ネットワークを接続してください。

2-2.2 「2-1 ブートシステムのアップデート手順」の 2-1.1～2-1.6 の手順と同様にオペレーティングシステム(OS フォルダ)のアップデートを実施してください。

※オペレーティングシステムのアップデートが完了すると、画面言語表示のデフォルト設定が「English」になり、表記が英語になります。言語表示設定を「JAPANESE」設定(日本語表示設定)にするには、「4.日本語表示設定の方法」を参照してください。

### 3 ソフトウェアのアップデート手順 (APP フォルダ)

※2-2 のオペレーティングシステムのアップデートが完了し、再起動された後はネットワークの接続が切断されています。再度以下 3.1 の手順に従って、ネットワークを接続してください。

3.1 Web ブラウザ (Internet Explorer など) を開き、アドレスバーに「ftp://192.168.0.2」と入力して Enter キーを押します。図 3-1 のように、本器の内部メモリに保存したファイルなどが表示されれば本器と PC の接続は成功です。

ファイルが何も表示されない場合、「1 USB の接続設定」の作業手順で誤っている部分があると考えられます。特に、本器側、PC 側の IP アドレスの設定が正しいかよく確認してください。

注:

入力する IP アドレスは、本器で設定したアドレスを使用してください。接続がうまくいかない場合、もう一度 IP アドレス等の設定を確認し、USB を再接続(1.7 の作業)を実行してください。

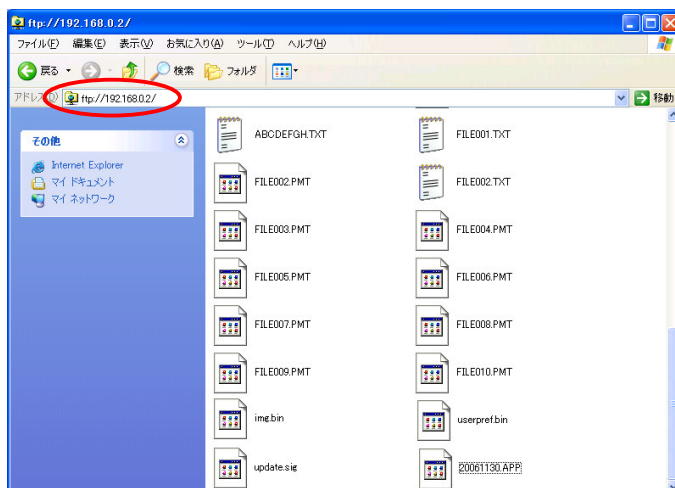


図 3-1 本器内部メモリ画面

3.2 新しいソフトウェアを本器の内蔵メモリにコピーします。アップデートする新しい APP フォルダ内の全てのファイルを PC から本器側の内蔵メモリにドラッグしてください。同様のファイルがある場合は、「すべて上書き」します。

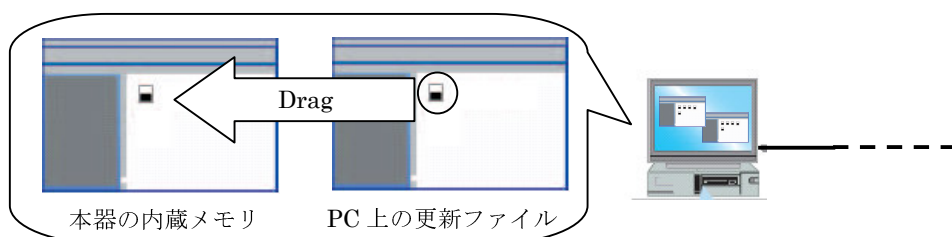


図 3-2 本器に更新ファイルをコピー

3.3 次に、以下の手順で本器の「ソフトウェア / アップデート」画面に移行します。

ツウシンポートノセンタク画面(図 3-3-1)から、本器左上キーで「モデル」を選択。

メニュー画面(図 3-3-2)から、「セッテイ」を選択して、FUNCTION キーで決定。

セッテイ画面(図 3-3-3)から、「ツギへ」を選択して、FUNCTION キーで決定。

セッテイ画面 2(図 3-3-4)から、「ソフトウェアのアップデート」を選択して、FUNCTION キーで決定。

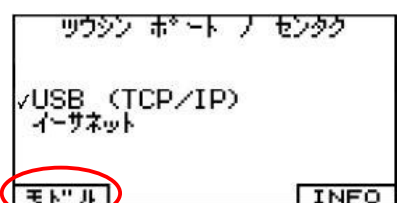


図3-3-1 ツウシンポートノセンタク画面

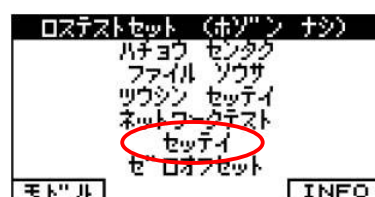


図3-3-2 メニュー画面

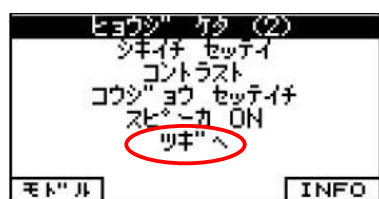


図3-3-3 セッテイ画面

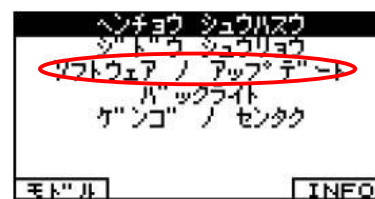


図3-3-4 セッテイ画面2

3.4 図 3-4 の確認画面が表示されますので、本器右上キーで「ハイ」を選択します。

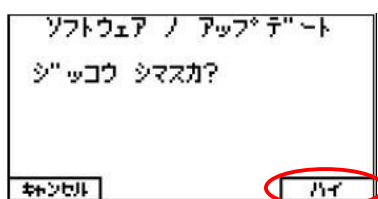


図3-4 アップデート確認画面

3.5 ソフトウェアの更新が開始されます。更新作業中、画面上には「アップデートシテイマス」と表示されます。しばらくするとソフトウェアの更新が完了し、自動的に本器の電源がシャットダウンされますので、再び電源を投入してください。

以上で、ソフトウェアの更新作業は完了です。

## 4 バージョン情報確認手順

メニュー画面で、本器の右上キー(INFO)を押すと、各ソフトウェア(UBT, OS, APP)のバージョン情報が確認できます。

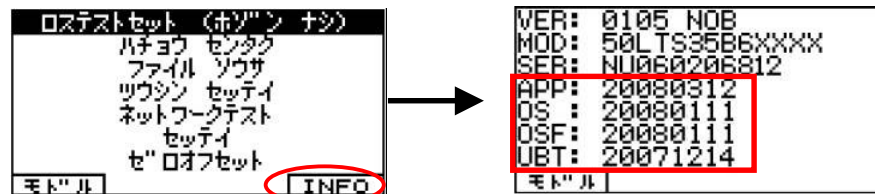


図 4 バージョン情報の確認

## 5 日本語表示設定の方法

5.1 日本語表示設定するには、図 5-1～図 5-4 の手順に添って「LANGUAGE」を選択してください。

MODE SELECT 画面(図 5-1)で、本器左上キーを押して「MENU」を選択。

MENU 画面(図 5-2)から、「SETUPS」を選択して、FUNCTION キーで決定。

SETUPS 画面(図 5-3)から、「MORE」を選択して、FUNCTION キーで決定。

SETUPS 画面 2(図 5-4)から、「LANGUAGE」を選択して、FUNCTION キーで決定。

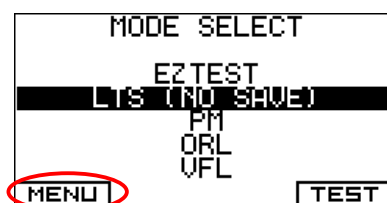


図 5-1 MODE SELECT 画面



図 5-2 MENU 画面

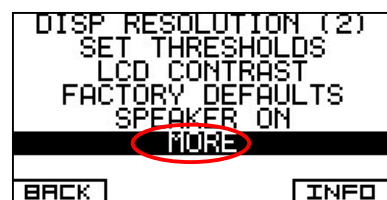


図 5-3 SETUPS 画面

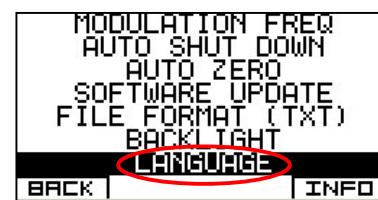


図 5-4 SETUPS 画面 2

- 5.2 図 5-5 の言語の選択画面において、「JAPANESE」を FUNCTION キーを押して選択します。  
以上で言語設定は完了です。



図5-5 言語の選択

### ソフトウェア更新時の注意事項

1. ソフトウェアの更新を実行しているときに、本器の電源を切らないでください。ソフトウェアの更新に失敗し、本器が再起動しなくなる場合があります。
2. ソフトウェアの更新を実行しているときに、本器のACアダプタを抜かないでください。ソフトウェアの更新に失敗し、本器が再起動しなくなる場合があります。
3. ソフトウェアの更新に失敗し、本器が起動しなくなった場合、弊社担当営業までお問い合わせください。